

勝山地区市民意見交換会 議事録

○と き：令和5年1月13日（金）午後7時～8時30分

○ところ：勝山市教育会館

○テーマ：①市役所組織変更について

②地域防災について

③こども政策について

④まちづくり会館について

○出席者：150名

Q1

・教育会館のこども会館化について、福井新聞には教育会館の貸しスペースを撤廃すると掲載されていた。さわやか大学では教育会館を利用しているが、高齢者は開催場所や曜日、時間を固定する必要があるし、交通の便及びスペースの関係から現在の教育会館以外は考えられないので、よろしくお願ひしたい。

・市長は、利用している各種団体の理解を得るには多くの課題を解決しなければならないとも言っており、新年度の4月1日からスタートするのであれば、きちんと段階を経て協議・決定がされるのか。

・こども会館の改修について、南越前町の道の駅をイメージしているとのことだが、子どもの数を考えると無駄になると思う。各地区の方がここに集まってくることは考えられず機能を集約することはかえって不便になるのではないか。

・最近の子どもは遊び方が変わり、子どもだけで遊ぶことはせず、趣味嗜好が似通った保護者が集まり、その子どもと一緒に遊ぶ傾向にある。そのためには自由に遊べる場所が必要である。遊具を狭いスペースで設置すると遊び方が限定されるし、遊具は既に各公園で設備してあるので、新たに設置する必要はないと思う。

・中央公園の現在の広場を、多目的広場として自由に遊べる子ども広場、イベント会場、スポーツができるように活用すれば、現状のままで十分である。新しく作っても万全のものは出来ないので、このままで活用していく方法を考えるのが最良の策だと思う。

・狭い敷地を有効的に活用するためにはテーマやコンセプトが必要。越前市の公園には、年間100万人の子どもが集まるが、かこさとしの児童書からテーマを選んだ設備で設計されている。

・子どもがくつろげる場所が欲しいという希望があるが、市立図書館は子ども向けのイベントを多数開催しており、児童書絵本等がたくさんあり、家族がくつろげる場所である。近くに同じような場所を作る必要は

	<p>ない。予算ありきで箱モノを作って終わるのではないかと危惧している。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・こども会館の大改修構想にあたり、ファシリティマネジメント業務で委託しているとのことだが、その設計・仕様は丸投げだと私は考えている。ファシリティマネジメントはいくらでどこに何を契約し、成果は何か。
A1	<ul style="list-style-type: none"> ・私の発言により、教育会館が一切使えなくなるというような印象を皆さんに与えたことには、お詫び申し上げます。 ・市としては市の中心部にこども政策に係るしっかりとした施設を作りたいと考えている。その中で、こども会館については若い方、現役の保護者の方の意見をしっかり聞きながら、どういったものが望ましいのか、考えていきたいのでご理解をいただきたい。令和7年度、8年度に改修を予定しており、それまでに若い方々のご意見をしっかりと踏まえていきたい。 ・ファシリティマネジメントについては、契約金額を把握はしていないが、基本的には丸投げではなく、職員が全面的に入りながら詳細なイメージを作り、まずは市民の皆様にご提示できる概略を作っている。
Q2	<ul style="list-style-type: none"> ・中学校再編について、一点だけどうしてもお聞きしたいことがある。新中学校をなぜ勝山高校に併設するのかという理由付けについてである。 ・中学校再編計画修正案やそれに対するパブリックコメントへの回答、再編準備委員会での説明でも納得できなかった。 ・教育委員会に名前を公表して質問状を出し、回答をもらったが、なぜ勝山高校に併設するのかという一番の理由は、時間が短縮されるからということであった。高校の教員と中学校の教員が同じ敷地内ですぐに連携できる、時間的、距離的に短時間でできると理由付けであった。だが、どういう場面でそれが短縮できるのかははっきりしていない。「今後検討していきます」「令和9年度の開校までに検討していきます」そのような返答であった。 ・これまでのことを振り返ると、具体的な事が決まらないまま、次々と進んでいっている。それがどうしても納得できない。
A2	<ul style="list-style-type: none"> ・現在、中学校建設基本計画の案を公開し、それについてパブリックコメントを募集し、それと同時に各地区の保護者の方を対象に詳細な説明会を実施し、ご意見をいただいている。0歳～15歳の子どもを持つ保護者の方の意見を集約しながら、これまでいただいた皆さんの意見と合わせて、考えていきたいと思っている。

	<ul style="list-style-type: none"> ・市としては、中学校について、少子化の中で再編はやむを得ない状況にきていると実感している。 ・この再編の話が始まったのが平成16年で、当時は中学校1校・小学校3校案が出て、場所についても議論がスタートした。中学校については時期が来たら再度協議するとし、小学校については中学校再編後改めて協議するという方針となった。 ・平成30年に再度検討委員会を開き、中学校は1校で、勝山高校との隣接・近接が望ましいという答申が出た。 ・令和元年度に市の方針を県へ投げかけ、県が1年ほど協議し、「勝山高校の大規模リニューアルに合わせて隣接をしよう」というお返事をいただいた。 ・場所については、教育委員会がその都度、当時の協議を踏まえて次のステップへ進む中で、調整しながら進めてきた。 ・教育的観点の部分については、教育委員会の方で権限を持っているし、再編そのものの決定権についても教育委員会にあるので、私の方からは、経緯や私の思い、現状の考え方をお答えしておきたいと思う。
Q3	<ul style="list-style-type: none"> ・私は、SNSのフォロワーが2万4千人おり、福井県でインフルエンサーとして活動している。 ・勝山市ではLINEを活用して情報発信をしているが、地区でも活用できないかと思っている。旭町は人数が多く、区長や副区長の負担が大きい。引継ぎも色々と大変だということを知る。若い人たちが地区に対して興味を持ってもらえるように、LINEの活用を進めていければと思う。LINEだけではなくLINEオープンチャットやLINE WORKS等もあり、行政から地区へSNSの使い方の講座をしていただくと助かる。若い方に興味を持って地区で使っていただけるような仕組み作りを市からアプローチしていただくと馴染みやすいのかなと思う。SNSは今後の活用次第で、若い方と繋がる良いツールの一つになると思う。 ・こども会館はすごく良いと思う。南越前町の道の駅を見てきたが、子どもたちが楽しそうに遊んで来場者も多い。勝山市でもあのような施設があるといいと思う。 ・私はe-スポーツをずっとやっていて、知らない方も多いと思うが、浄土寺に日本のe-スポーツでトッププロがいる。今、e-スポーツは60歳以上のシニア向けスポーツ大会が開催されていたりもする。認知症予防や趣味になったりで注目されている。勝山もせっかくe-スポーツのトッププロがいるので、こども会館で大会を開催したり、皆でやれるような仕組みをつくっていただければ、子どもから高齢者まで屋内で遊べる

	<p>ことも考えると大変有意義だと思う。</p>
A3	<ul style="list-style-type: none"> ・市でも LINE やインスタグラム、Facebook、Twitter など使っているが、なかなかフォロワー数が増えない。SNS については今後活用していかなければならないと認識している。災害時における情報提供にも活用できる。 ・LINE クーポンを活用しているので、使い方の周知について強化していきたい。市での講習会もしっかり検討していきたい。 ・一方、SNS は危険性もあり、利用者が被害者や加害者になることもある。学校ではインターネットにダイレクトにつながりタブレットを子どもたちが使っているため、学校には情報モラル教育を強くお願いしている。 ・こども会館は、南越前町の道の駅をイメージに素敵なものにしていきたい。子どもをお持ちの地域の方々のお話を聞く中で、室内で子どもたちが安全に楽しく使える場所に、また、その親や高齢者の方も使いやすく楽しめる施設にしていきたい。 ・e-スポーツのトッププロの方とは何度かお話をさせていただいたことがある。一昨年は教育会館でイベントを行ったこともある。今後もそういったことを考えつつ、こども会館の機能として考えていきたい。
Q4	<ul style="list-style-type: none"> ・中学校再編の話で、教育委員会で検討されていると言っていたが、教育委員会のメンバーはほとんど先生と呼ばれている人たちではないか。 ・先ほどから中学校再編に関する質問に対して、検討中という答えが多いという印象を受けた。例えば、学校の先生方を含めて学校や教育の話をする、どうしても先生方の立場が強くなるのではと思う。そうになると、意見やはっきりしたことは全部包み隠すような傾向にあるのではないかと思う。教育委員会の中にも先生方だけでなく、例えば経済が出来る人など、いろんな分野の人が集まって協議すると良いのではと思う。
A4	<ul style="list-style-type: none"> ・検討委員会に関わっていただいている先生方は非常にニュートラルに将来の勝山のことを考えながらのご意見をいただいている。 ・教育委員会のメンバーの構成は、学校の先生の OB の方は 5 名中 2 名だけである。あとは幅広く色々な分野からお願いしている。今ほどご指摘いただいたようなことを今後もしっかりと踏まえていきたいと思う。
Q5	<ul style="list-style-type: none"> ・新中学校の校舎について先ほどスライドで図面が出ていたが、学校の校舎の配置に正門がない。行きがいのある、誇れる学校には正面玄関が必要である。 ・既設の校舎と新しい校舎との間隔だが、近すぎると思う。これだとい

	<p>つも隣の校舎から監視されているような状況の学校である。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高校と併設するメリットは、部活動において一定規模の人数で切磋琢磨することだと再々言われていたが、中学校と高校の生徒が練習・トレーニングする場所は重複しているし、下校時の送迎は保護者頼りでは問題がある。 ・場所については、勝山高校の居候になり、居候が肩身の狭いみじめな体験をするのは決まり切っている。こんなかわいそうな体験を中学生にさせるのは問題がある。 ・勝山高校の周辺は、人が行き交う場所ではなく、特に夕方からはもの寂しく中学生を通わせるには少し心配である。 ・10日に新聞に掲載された写真だが、長山公園の桜は全て葉桜であるし、イメージ図は朦朧体のように一般の人が見たらどこに学校を建てるのか分かりにくい。はっきり校舎の位置が分からないような写真を出すことには問題がある。 ・勝山高校の立地については、地質的にも問題があるし、学校を中心に都市が発達していくという点からも、再考した方が良いと思う。私は高速道路の全通を待って、荒土・野向・猪野口周辺の地域開発が進んで、見通しを考えてから再度中学校の再編計画を審議すべきだと考える。
A5	<ul style="list-style-type: none"> ・パース図については、校舎の間に大きな中庭を設けるので、校舎間は実際はもっと離れることになる。また送迎バスはしっかりと対応する。 ・桜については、今の状況ではなく今後こうしたいという絵を書いているので、ご理解いただきたい。 ・今、本当にいろんなご意見をいただいたので、しっかりと聞いて持ち帰って行きたいと思う。

以上